

公益財団法人小倉百人一首文化財団 平成 26 年度 事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日から

平成 27 年 3 月 31 日まで

< 概 要 >

本財団では、小倉百人一首殿堂「時雨殿」の運営と小倉百人一首歌碑を活用した散策コースの提案や小倉百人一首ゆかりの史跡を訪ねる芸術文化事業の開催等を通じて百人一首の普及啓発につとめた。

1. 役員等

(1) 評議員の異動

平成 26 年 6 月 26 日開催の第 2 回評議員会において、次の異動が承認された。

選任 山本 範子氏 (京都府文化環境部 文化芸術振興課長)

退任 奥谷 三穂氏 (京都府文化環境部 文化芸術振興課長)

選任 岡野 直之氏 (公益社団法人京都青年会議所 理事長)

退任 小林 育朗氏 (公益社団法人京都青年会議所 前理事長)

※任期は平成 25 年 4 月 1 日から平成 28 年度に関する定時評議員会終了の時

※人事異動により変更となったため、新たに推薦した。

2. 事務局

(1) 所在地

京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町 11 時雨殿内

(2) 職員数

3 名 (京都商工会議所職員と兼務)

3. 会員

賛助会員 (年間 5 万円/1 口) 91 件・154 口

友の会会員 (年間 3 千円/1 口) 70 件・77 口

4. 会 議

(1) 理事会

第 3 回(6 月 17 日) 出席者 8 名(理事 6 名 監事 2 名) 於：時雨殿

議事録署名人 山下 義、奥原恒興

議案 (1)平成 25 年度事業報告について (2)平成 25 年度収支決算について (3)第 2 回評議員会招集について

報告 (1)今期の事業について(2)「時雨殿」貸会場の料金改定について

第4回(3月25日) 出席者 10名(理事8名 監事2名) 於：時雨殿

議事録署名人 立石義雄、高橋一浩、丹羽宏彰、奥原恒興

議案 (1)平成27年度事業計画について (2)平成27年度収支予算について

報告 (1)評議員の選任について(2)小倉百人一首殿堂「時雨殿」の土地使用貸借について

(2) 評議員会

第2回(6月26日) 出席者 11名 於：時雨殿

議事録署名人 懸野直樹、石川暢之助

議案 (1)平成25年度事業報告について (2)平成25年度収支決算について

(3)評議員の選任について(4)古典、歴史・文化教育における小倉百人一首殿堂「時雨殿」の利活用についての要望(案)について

報告 (1)小倉百人一首殿堂「時雨殿」今期の事業について(2)小倉百人一首殿堂「時雨殿」貸会場の料金改定について

(3) 監事会

(5月28日) 出席者2名 於：時雨殿

議案 (1)平成25年度事業報告並びに収支決算について

(付記) 古典、歴史・文化教育における小倉百人一首殿堂「時雨殿」の利活用について(要望)

(7月1日) 京都府教育委員会 小田垣教育長、京都市教育委員会 生田教育長に提出

古典、歴史・文化教育における小倉百人一首殿堂「時雨殿」の利活用についての要望

<要望書>

京都府(京都市)教育委員会におかれましては、平素より京都府(京都市)の教育行政並びに文化振興などにご尽力されるとともに、本財団及び本所事業に格別のご指導・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、京都商工会議所の創立120周年記念事業として設立いたしました本財団では、我が国で唯一の小倉百人一首に関する登録博物館である「時雨殿」や100基の歌碑で構成される「小倉百人一首文芸苑」の運営をはじめ、芸術文化事業の実施など、小倉百人一首の調査研究、普及啓発のための諸活動に取り組んでおります。

また、時雨殿におきましては、平成24年3月のリニューアル・オープン以来、展示資料の充実や多岐にわたる企画展の開催、更には体験プログラムの開発など、幅広い年齢層に小倉百人一首に親しんでもらうための取り組みを行って参りました。

一方、平成24年には「古典の日」が法制化されるとともに、新学習指導要領におきましても、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が盛り込まれるなど、その重要性はますます高まって来ております。

つきましては、京都府(京都市)内の教育現場や生涯学習の場において、小倉百人一首に触れ合い、親しむ機会を創出させることが出来るよう、下記の事項について要望いたします。

記

1. 京都府(京都市)内の教育現場における課外学習の一環として、「時雨殿」及び「小倉百人一首文芸苑」を積極的に利活用されたい。

2. 嵯峨嵐山地域が小倉百人一首編纂の地であるという史実を活かし、「時雨殿」を核として、周辺社寺や史跡などとも連携し、生涯学習の一環として芸術文化向上や古典に親しむ機会の創出を図りたい。

以上

5. 小倉百人一首殿堂「時雨殿」運営

(1) 概要

開館 平成 18 年 1 月 27 日

休館 平成 23 年 4 月 1 日(展示施設入れ替えのため)

リニューアルオープン 平成 24 年 3 月 17 日

所在地 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町 11 番

規模 地上 2 階建 和風建築

施設構成 1 階：常設展示室，企画展示室 2 階：大広間

敷地面積 2,326.88 m²(約 705 坪)

延床面積 1,344.96 m²(約 407 坪)

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)

開館時間 10：00～17：00(ただし入場は 16：30 まで)

※嵐山・花灯路会期中(12/16～12/23 は 20：30 まで無休で開館)

入場料 大人(高校生以上)500 円(400 円)／小人(小中学生)300 円(250 円)、

※()内は 20 名以上団体

入館者数 27,426 名(大人 15,293 名、大人団体 3,425 名、小人 2,725 名、小人団体 2,041 名、無料・招待 3,942 名)

	大人	大人割引	小人	小人割引	無料	合計
4 月	1,474	218	319	113	383	2,507
5 月	1,621	456	362	375	326	3,140
6 月	1,056	271	121	270	345	2,063
7 月	1,107	284	153	146	216	1,906
8 月	1,586	208	416	44	304	2,558
9 月	1,280	182	181	66	264	1,973
10 月	975	382	134	307	258	2,056
11 月	2,117	599	256	267	781	4,020
12 月	1,017	376	112	117	430	2,052
1 月	703	70	209	127	180	1,289
2 月	799	187	119	135	166	1,406
3 月	1,558	192	343	74	289	2,456
合計	15,293	3,425	2,725	2,041	3,942	27,426

累計入館者数 384,909 名 (うち、リニューアル後の累計 106,626 名)

年度計	開館日数	大人	小人	無料・招待	合計
平成 17 年度	55 日	12,374 名	2,871 名	—	15,245 名
平成 18 年度	315 日	73,912 名	12,889 名	—	86,801 名
平成 19 年度	306 日	48,467 名	10,807 名	—	59,274 名
平成 20 年度	300 日	38,779 名	9,786 名	—	48,565 名
平成 21 年度	304 日	28,211 名	8,060 名	—	36,271 名
平成 22 年度	298 日	24,917 名	7,210 名	—	32,127 名
平成 23 年度	13 日	2,042 名	710 名	268 名	3,020 名
平成 24 年度	307 日	29,579 名	6,843 名	4,286 名	40,708 名
平成 25 年度	303 日	25,623 名	6,184 名	3,665 名	35,472 名
平成 26 年度	301 日	18,718 名	4,766 名	3,942 名	27,426 名
合計	2,502 日	302,622 名	70,126 名	12,161 名	384,909 名

※平成 17～22 年度の無料・招待扱いは大人・小人の入館者数に含まれる

※平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 16 日はリニューアルのため休館

(2) 常設展示

「百人一首の世界」として、百人一首関連の資料や100体の歌仙人形、歌の場面を再現したジオラマ(夢舞台)などを展示した。

(3) 企画展示

①京繡師・長艸純恵作品展 王朝人の花鳥風月

内 容：磨き抜かれた意匠と高度な技術で、王朝びとの感性を巧みに表現した京繡師・長艸純恵さんの作品を取り上げ、その繊細で華麗な美の世界を展示。

会 期：4月1日～6月29日<78日間>

来場者数：7,710人(1日平均99人)

②百人一首恋する歌人たち～在原業平うたものがたり～

内 容：百人一首を代表する歌人在原業平を取り上げ、その歌と恋愛の世界、京都に残るゆかりの地などを紹介。

会 期：7月2日～9月28日<76日間>

来場者数：5,952人(1日平均78人)

③おじゃる丸と学ぶ！王朝びとのくらし大発見

内 容：NHKのEテレで放送中のアニメ「おじゃる丸」と登場キャラクターたちが日本の平安時代をナビゲート。さまざまな展示品やパネルを通じて当時の人々の暮らしや文化を学ぶ展示。

会 期：9月30日～2月1日<99日間>

来場者数：8,942人(1日平均90人)

④小倉百人一首殿堂「時雨殿」所蔵品展百人一首の世界

内 容：小倉百人一首殿堂「時雨殿」の所蔵品の中から百人一首の特色をよく伝える作品を展示。

会 期：2月3日～3月31日<49日間>※全期間2月3日～4月5日<54日間>
来場者数：3,878人（1日平均79人）

6. 小倉百人一首芸術・文化事業

(1) 吉海館長の百人一首入門講座

吉海館長が1回につき2首ずつ百人一首を解説する入門講座を開催（全50回予定）。

第24回（4月19日）	受講者50名	於：時雨殿	「恵慶法師，源重之」
第25回（5月25日）	受講者47名	於：時雨殿	「大中臣能宣，藤原義孝」
第26回（6月15日）	受講者47名	於：時雨殿	「藤原実方朝臣，藤原道信朝臣」
第27回（7月20日）	受講者68名	於：時雨殿	「右大将道綱母，儀同三司母」
第28回（8月24日）	受講者46名	於：時雨殿	「大納言公任，和泉式部」
第28回（9月21日）	受講者49名	於：時雨殿	「紫式部，大式三位」
第30回（10月19日）	受講者58名	於：時雨殿	「赤染衛門，小式部内侍」
第31回（11月29日）	受講者53名	於：時雨殿	「伊勢大輔，清少納言」
第32回（12月21日）	受講者57名	於：時雨殿	「左京大夫道雅，権中納言定頼」
第33回（1月24日）	受講者43名	於：時雨殿	「相模，前大僧正行尊」
第34回（2月15日）	受講者45名	於：時雨殿	「周防内侍，三条院」
第35回（3月15日）	受講者52名	於：時雨殿	「能因法師，良暹法師」

(2) 競技かるた大会

第46回全国競技かるた女流選手権大会 ※(一社)全日本かるた協会との共催
（12月23日） 参加者157名 於：時雨殿

(3) その他

①長艸純恵講演会（4月13日） 参加者43名 於：時雨殿

講師 長艸 純恵 氏（京繡師）

②「時雨殿」で結婚式（6月1日） 参加者33名 於：時雨殿

③京繡入門体験（長艸純恵ワークショップ）（6月6日） 参加者31名 於：時雨殿

④SummerValentine 時雨殿 2014

- ・お笑い百人一首コン～七夕編～（7月5日） 参加者57名 於：時雨殿ほか
- ・「恋うた・百人一首」詠おう、選ぼう、恋の歌会（7月6日） 参加者29名 於：時雨殿
- ・鏡リュウジ講演会「星が教えてくれる物語」（7月21日） 参加者54名 於：時雨殿
- ・嵐山スイーツコレクション（7月5日～7月13日） 於：時雨殿

⑤夏休み子ども向けワークショップ「夏休みは時雨殿に遊びにおいでよ！！」

- ・楽しい！お香づくり（8月2日） 参加者6名 於：時雨殿
- ・竹を使った笛づくり（8月3日） 参加者31名 於：時雨殿

⑥齋宮行列の歴史と十二単の着装実演（9月6日） 参加者56名 於：時雨殿

⑦舞妓による舞・来場記念撮影会（9月20日） 参加者92名 於：時雨殿

⑧百人一首の時代の装束着体験（10月12日～2月1日） 参加者89名 於：時雨殿

⑨「時雨殿」リニューアルオープン後入館者10万人達成記念セレモニー（12月21日）

内容：吉海館長より記念品を贈呈した。

⑩女性セミナー（1月27日） 参加者 38名 於：天龍寺

⑪音声ガイドでたどる「嵯峨・嵐山めぐり」の開発

内容：平成26年度文化庁「地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」を活用して、嵯峨・嵐山地域の百人一首ゆかりの地や神社・寺院をめぐる音声ガイドアプリを開発し周遊マップを作成。併せて、アプリ開発を記念してイベントを開催した。

⑫嵯峨・嵐山地域の百人一首の魅力を訪ねて（3月8日） 参加者 60名 於：時雨殿

⑬嵯峨・嵐山地域における百人一首の魅力と王朝文化（3月28日）参加者 65名 於：大覚寺

7. 小倉百人一首歌碑建立事業

(1) 概要

小倉百人一首ゆかりの嵐山・嵯峨野地域において、小倉百人一首を構成する10の勅撰和歌集毎に100首の歌碑を建立し、「小倉百人一首文芸苑」として雅な世界を甦らせるとともに、その文化の継承と発展を図った。

歌碑巡りを楽しむ企画として、歌碑ごとに設置されたQRコードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取るケータイコンテンツ「京都・嵐山・嵯峨野 小倉百人一首 歌碑巡り」の提供やデジタルスタンプラリーの実施、歌碑と周辺の観光情報を紹介する「歌碑巡りマップ」の配布等を行った。

(2) 歌碑建立地と建立数

亀山地区〔49首〕（右京区嵯峨亀ノ尾町 京都府立嵐山公園亀山地区内）

古今集24首，拾遺集11首，後拾遺集14首

長神の杜地区〔19首〕（右京区嵯峨二尊院門前長神町 京都市長神の杜内）

詞花集5首，新古今集14首

嵐山東地区〔21首〕（西京区嵐山樋ノ上町 京都府立嵐山東公園内）

金葉集5首，千載集14首，続後撰集2首

野々宮地区〔4首〕（右京区嵯峨天龍寺立石町 京都市都市計画局風致保全課管理地内）

新勅撰集4首

奥野々宮地区〔7首〕（右京区嵯峨天龍寺立石町 京都市都市計画局風致保全課管理地内）

後撰集7首

8. その他

(1) 百人一首おもしろハンドブックの配布

時雨殿の展示をより興味深く見てもらうため、小中学生向けの副読本として増刷し、小中学生の来館者に配布した。

(2) 平安装束を着ての「嵐電」嵐山駅及びビトロッコ嵐山駅での入館者誘客活動

(3) 宝厳院夜間ライトアップ期間中の葛湯・お汁粉の販売（時雨殿前）

(4) 「時雨殿だより」、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターによる各種情報発信

以上